

お客様各位

飼料用イネ種子(新規需要米)のご案内

平成29年12月 有限会社ピース

当社では新規需要米をはじめとする「飼料用イネ」の適正品種の栽培(利用許諾契約:種苗法26条)と種子の販売を行っております。栽培の段階でデータを採取、お客様にご活用いただける様情報提供もしております。

【取扱い品種】

■ いわいだわら (登録品種第24363号)

■ 無消毒種子

700円/kg(税抜) (税込756円)

■ 苗

720円/箱(税抜) (税込778円)



■ べこごのみ (登録品種 第19355号 / 飼料米・WCS 兼用品種)

■ 無消毒種子

600円/kg(税抜) (税込648円)

■ 苗

720円/箱(税抜) (税込778円)



■ べこあおば (登録品種 第16610号 / 飼料米・WCS 兼用品種)

■ 無消毒種子

600円/kg(税抜) (税込648円)

■ 苗

700円/箱(税抜) (税込756円)



【品種特性】 引用元：東北農業研究センター資料より抜粋

	いわいだわら	べこごのみ	べこあおば
早晚性	早生の晩	早生の早	中生の晩
草型	極穂重型	穂重型	穂重型
収量(kg/10a)	855	713	730※1
玄米千粒重	25.8	22.0	30.6
耐倒伏性	やや強い	強い	強い
いもち抵抗性	不明※2	葉いもち:強い 穂いもち:中	葉いもち:やや弱 穂いもち:弱
施肥体系	ひとめぼれの 1.5～2倍	ひとめぼれの 1.5～2倍	ひとめぼれの 1.5～2倍

※1 多収事例として、秋田県で玄米収量1014kg/10aの記録があります(平成19年)

※2 やや新しい品種なので、現在研究機関のデータが揃っていません。現行では羅病を確認していません。

【ご注意】

- 種苗法では、農家が正規に種苗を購入し、生産した収穫物を、次期作の種苗(種子、苗、苗木、球根等)として自ら利用することは例外的に認められています。しかし、収穫物を**種苗として他の農家等に譲り渡すことはできません。**(種苗法21条2項)
- 正規販売以外で手に入れた種苗の利用や、増殖した種苗の他の農家への譲り渡しなど、品種登録を受けた者の**権利(育成者権)を侵害した場合には、損害賠償などを求められることがあります。**(種苗法67条)


【お問合せ】

TEL 0197-35-8444 FAX 0197-35-8456

Mail okome@pi-su.jp (担当：家子/及川までお問合わせ下さい)

電話・FAXまたはメールでお問合わせ下さい。(お急ぎの方は電話にてお問合わせ願います。)

電話での受付は、平日8:15～17:00まで、FAX・Mailでの受付は、24時間受付けております。

 株式会社 ピース 〒023-1132 岩手県奥州市江刺区稲瀬字鶴羽衣台59番地

■ 北上金ヶ崎I.Cより車で18分

北上金ヶ崎IC下車後、国道4号を一関方面に進む。イオンスーパーセンター金ヶ崎店の交差点を左折。江崎大橋を渡ってすぐの信号のある交差点を右折。以降、地図参照。





飼料米耳より情報!

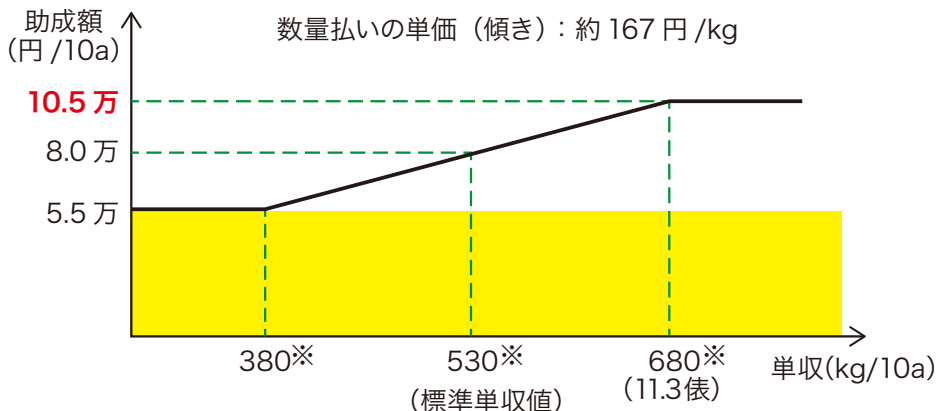
ご存知ですか?

飼料用米生産への助成

引用元：農林水産省「多収品種に取り組むに当たって—多収品種の栽培マニュアル—」より抜粋

① 数量払い

飼料用米に対する水田活用の直接支払交付金については、単収向上の取り組みへのいわば報酬金として、生産数量に応じて交付金を支払う数量払いを導入することとなります。



- ・数量払いによる助成については、農産物検査機関による数量の確認を受けていることを条件とする
- ・※は全国平均の平年単収 (標準単収値) に基づく数値であり、各地域への適用に当たっては、市町村等が当該地域に応じて定めている単収 (配分単収) を適用するものとする。
- ・上記制度は年ごとに変動する可能性があります。

② 多収品種の導入に対する産地交付金の追加配分

飼料用米について、多収品種の取り組みに対し、**1.2万円/10a**の産地交付金を地域に追加配分することとなります。

最大交付額 **①10.5万 + ②1.2万 = 11.7万円/10a**を目指しましょう!

飼料用イネ作りをバックアップします!

1. 栽培データが豊富

作付実績から蓄積されたデータをお客様の作付けに活かします。

2. 申請のお手伝い

各種伝票、栽培記録のまとめが容易になります。



3. コンタミ防止のお手伝い

刈取りや乾燥調製も個別ロット管理で承ります。



4. 収穫物の販売のお手伝い

交付金要件である飼料米を買受けします。
また、要件である農産物検査のお手伝いも致します。